

資料2

図柄入りナンバープレート等の現状について

これまでの図柄入りナンバープレートの交付状況等と 最近の動きについて

これまでの図柄入りナンバープレート等の交付について

(これまでの経緯)

- 国土交通省では、“走る広告塔”としてのナンバープレートの機能に着目し、図柄入りナンバープレートを導入。
- 最初に平成29年より、ラグビーワールドカップ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の特別仕様ナンバープレートを交付し、開催機運を醸成。
- これらに続いて、全国で交付する新たな図柄入りナンバープレートとして、令和4年より、全国47都道府県の花をモチーフとした全国版図柄入りナンバープレートを交付。
- また、地域振興・観光振興に貢献すべく、平成30年より、地域の魅力ある風景や観光資源を図柄にした地方版図柄入りナンバーの交付を開始。令和5年10月に交付を開始した第3弾からは都道府県単位の図柄の導入も可能とするなど、導入要件については、順次、見直しを実施。現在、全国73地域において交付。
これに加えて、令和7年5月頃に新たに5地域において交付を開始する予定。
- さらに令和4年より、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の特別仕様ナンバープレートを交付し、開催機運を醸成。
- 今後は、横浜市で開催される2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の特別仕様ナンバープレートの交付も予定。

これまでの図柄入りナンバープレートについて

	交付地域の単位	図柄	交付時期	交付手数料 (登録車 中板2枚)	申込件数	寄付金の使途
ラグビー ワールドカップ 特別仕様 ナンバープレート	全国		平成29年 4月3日～ 令和2年 1月31日 ※交付終了	7,080円 ～ 9,200円 〔+1,000円以上 の寄付〕	約292,000件 〔うち寄付あり 約77,000件〕	会場までの輸送力の増強等 ※実績 ・主要駅や空港から会場までの シャトルバス運行事業等 (約5,562万円)
東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会 特別仕様 ナンバープレート	全国	 ※オリンピックとパラリンピック のエンブレムをセットで交付	平成29年 10月10日～ 令和3年 11月30日 ※交付終了	7,300円 ～ 9,500円 〔+1,000円以上 の寄付〕	約2,894,000件 〔うち寄付あり 約281,000件〕	ノンステップバス、UDタクシーの整備等 ※実績 ・ノンステップバス75台(約6,263万円) ・UDタクシー345台(約7,342万円)
地方版図柄入り ナンバープレート	ナンバー プレートの 地域名 表示単位 又は 都道府県		【第1弾:40地域】 平成30年10月～ 【第2弾:17地域】 令和2年5月～ 【第3弾:5都県・5地域】 令和5年10月～ (予定) 【第4弾:5地域】 令和7年5月頃～	7,380円 ～ 9,100円 〔+1,000円以上 の寄付〕	【第1弾】 約471,000件 【第2弾】 約91,000件 【第3弾】 約41,000件 ※令和6年3月末時点	対象地域の地域交通のサービス改善、観光 振興等 ※実績 ・令和元年度:1件 【熊本】高齢運転者ペダル踏み間違い防 止装置補助(約358万円) ・令和2年度:2件(合計約120万円) 【香川】高齢者反射材着用促進事業(反射 タスキ配布等)(約97万円)等 ・令和3年度:2件(合計約719万円) 【熊本】高齢運転者ドライブレコーダー設置 支援(約698万円)等 ・令和4年度:6件(合計約380万円) 【弘前】白神山地魅力発信事業(交付額約 114万円)等
全国版図柄入り ナンバープレート	全国		令和4年 4月18日～ 令和9年 4月30日	7,730円 ～ 9,200円 〔+1,000円以上 の寄付〕	約712,000件 ※令和6年3月末時点	交通サービスの改善・観光振興等の道路交 通環境向上に向けた取組(予定)
大阪・関西万博 特別仕様 ナンバープレート	全国		令和4年 10月24日～ 令和7年 12月26日	7,700円 ～ 9,200円 〔+1,000円以上 の寄付〕	約102,000件 ※令和6年3月末時点	大阪・関西万博の開催に関連した交通サー ビスの充実等(予定)

対象車種		登録自動車（自家用）	登録自動車（事業用）	軽自動車（自家用）
通常の ナンバー プレート				
図柄入り ナンバー プレート	寄付金あり			
	寄付金なし			

平成10年5月	一部の運輸支局等(26支局等)で希望ナンバーの導入
平成11年5月	全運輸支局等(92支局等)で希望ナンバーの導入
平成18年10月	第1弾ご当地ナンバー(19地域)の導入 ※「富士山」ナンバーは、平成20年11月に交付開始
平成26年11月	第2弾ご当地ナンバー(10地域)の導入
平成29年4月	ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレートの導入 ※交付期間:令和2年1月31日まで
平成29年10月	東京2020オリンピック・パラリンピック特別仕様ナンバープレートの導入 ※交付期間:令和3年11月30日まで
平成30年10月	第1弾地方版図柄入りナンバープレート(40地域)の導入
令和2年5月	第2弾地方版図柄入りナンバープレート・第3弾ご当地ナンバー(17地域)の導入
令和4年4月	全国版図柄入りナンバープレート(花柄)の導入 ※交付期間:令和9年4月30日まで
令和4年10月	大阪・関西万博特別仕様ナンバープレートの導入 ※交付期間:令和7年12月26日まで
令和5年10月	第3弾地方版図柄入りナンバープレート(5都県・5地域)の導入
令和7年5月頃	第4弾地方版図柄入りナンバープレート・第4弾ご当地ナンバー(5地域)の導入(予定)
(時期未定)	国際園芸博特別仕様ナンバープレートの導入(予定)



希望ナンバー
一連番号について、所有者が希望する番号とすることができるもの

ご当地ナンバー
地域の要望に応じて追加的に新たな地域名を定めたもの

図柄入りナンバープレート
背景にデザインを施したナンバープレート



○「新たな全国版図柄入りナンバープレート」は、ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレートや東京2020オリンピック・パラリンピック特別仕様ナンバープレートに続く全国版の図柄入りナンバープレート。

○ 交付期間：令和4年4月18日～令和9年4月30日。

採用デザイン

タイトル： はなれていても「思い、みな一つに」（制作者より）



<自家用登録車>



<事業用登録車>



<自家用軽自動車>



<自家用登録車(寄付金なし)>

デザインコンセプト

日本全国47都道府県の県花をモチーフに、日本の美しさを表現。植物は円環の象徴であり、枯れても再び綺麗な花を咲かせる。「日本を元気に」というコンセプトをもとに、それを植物の成長と捉えてデザインした。また、全国すべての県花を用いることで、「日本全体で立ち上がろう」という思いを込めた。（制作者より）

■寄付金の使途

道路交通環境向上等の取組に充てられる予定
（あらゆる人の移動円滑化、交通事故の削減、観光振興、環境負荷の軽減等）

令和4年
2月1日
～3月30日

デザイン公募

○新たな図柄入りナンバープレートの導入に関する
検討会委員

- ・石田 東生 筑波大学 名誉教授
- ・北嶋 緒里恵 (株)リクルート

じゃらんリサーチセンター 主席研究員

～4月26日

(公社)自動車技術会デザイン部門委員会に
よる1次審査
(145作品 ⇒ 12作品)

- ・竹岡 圭 日本自動車ジャーナリスト協会 副会長

- ・寺井 剛敏 金沢美術工芸大学 教授

- ・吉田 樹 福島大学経済経営学類 准教授

- ・西田 寛 軽自動車検査協会 理事

- ・岡安 雅幸 (一社)全国自動車標板協議会 専務理事

5月28日

新たな図柄入りナンバープレート検討会
委員による2次審査
(12作品 ⇒ 5作品)

6月1日
～6月14日

候補作品国民意見募集

6月29日

新たな図柄入りナンバープレートの導入に
関する検討会委員による最終審査
(5作品 ⇒ 採用1作品)

また、国土交通省ホームページ上に特設ページを設け、各種広報ツールのデータを公開することで、一般の自動車ユーザーによる情報へのアクセシビリティの向上を図っている。

＜広報ツール＞

ポスター

新登場

全国版図柄入り ナンバープレート

(全国共通デザイン)

元気の花を日本中に咲かせよう!

品川599
さ 20-46

登録自動車(自家用)

緑色板(軽自動車)

黄色板(軽自動車)

期間限定

申込み開始日

令和4年**3月22日**(火)~

交付期間

令和4年**4月18日**(月)
~令和9年4月30日まで

申込み
方法

①ご自身でWEB申し込み

図柄・ナンバー申込サービス

保証

<https://www.graphic-number.jp>

②お近くのディーラー・整備工場に相談

車種等によりデザインが異なります

事業用の登録自動車には「綠色」、自家用の軽自動車には「黄色」の枠取り等を着色

新車ででも、使用しているクルマでも取り付け可能

使用しているクルマのナンバーは、現在の番号のまま交換可能(一部除く)

交付期間終了後も取り付け可能なまま走行可能
交付期限終了後、住所変更や継続利用によりナンバープレートの交付が必要な場合は、
本制度の申込み用紙(ナンバープレート更新書)を通じてご連絡ください。

寄付金は、「安全・安心で楽しいお出かけを通じて
日本を元気にする取組」に使用

交付料に加えて、取組費を支拂う1,000円以上の寄付金をして
いただくことでこの図柄入りナンバープレートも申請できます。

国土交通省ホームページ
全国版図柄入りナンバープレート特設ページ

https://www.mlit.go.jp/jidosha/zugaranumber_zenkokur4/

国土交通省

チラシ

新登場

全国版図柄入り ナンバープレート

(全国共通デザイン)

**元気の花を
日本中に咲かせよう!**

デザインは全国47都道府県の花をテーマにすることで、
日本全国で上からうらやまという思いが込められています。

品川599

あ 20-46

東京都 品川区

令和4年3月22日(月)から

令和4年4月18日(月)から

令和5年4月30日(金)

品川599

あ 20-46

東京都 品川区

品川589

ろ 20-46

東京都 品川区

ご希望のナンバーから申し込み
まずは所在地のディーラー・整備工場等に相談ください。

WEBからのお申し込みは
<https://www.graphic-number.jp>

日本ナンバー申込サービス **検索**

[illegible]

ペーパークラフト

特設ページ
(国土交通省ホームページ)

[illegible]

※特設ページ上から電子チラシ等の
広報ツールがダウンロード可能

概 要

- 全国的な機運の醸成、意識の高揚を図る観点から、大阪・関西万博特別仕様のデザインを施した自動車のナンバープレートを期間限定（2025年までの間）で、全国の希望者に交付する。
- 交付に合わせて寄付金を募集し、その収入を万博の開催に関連した交通サービスの充実等に充てる。

経 緯

- 「2025年に開催される国際博覧会（大阪・関西万博）の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針について」（令和2年12月21日閣議決定）において、開催に向けた政府の取組と位置づけられた。
- 令和4年6月10日、中山国土交通副大臣、若宮国際博覧会担当大臣及び（公社）2025年日本国際博覧会協会石毛事務総長から具体的なデザイン及び交付時期等を発表。

デザイン

自家用登録自動車



軽自動車（自家用）



事業用登録自動車



自家用登録自動車（寄付金なし）



交付スケジュール

- 事前申込受付開始：令和4年9月26日（月）
- 交付期間：令和4年10月24日（月）～ 令和7年12月26日（金）
（万博開催期間：令和7年4月13日（日）～ 令和7年10月13日（月））

- ナンバープレートの地域名については、自動車登録規則により、自動車の使用の本拠の位置を管轄する運輸支局または自動車検査登録事務所の名称等を表示している。
- 新たな地域名表示のナンバー（いわゆる、「ご当地ナンバー」）については、地域振興や観光振興の観点から、自動車検査登録事務所等の新設によらず、地域に根ざした地域名表示を可能としたもの。（合計46地域）
- 現在は、新たな地域名表示のナンバーを導入する場合、その地域において、当該地域名表示を単位とする地方版図柄入りナンバープレートをあわせて導入することとしている。

導入地域

- 第1弾：平成18年10月 19地域（仙台・つくば・富士山・豊田・倉敷等）
- 第2弾：平成26年11月 10地域（平泉・越谷・杉並・世田谷・春日井等）
- 第3弾：令和2年5月 17地域（弘前・松戸・江東・四日市・飛鳥等）
- 第4弾：令和7年5月頃（予定）5地域（十勝・日光・江戸川・安曇野・南信州）

・世田谷599・
さ **20-46**

対象地域の基準とその基本的考え方

■地域特性や経済圏等に関して、一定のまとまりのある地域であり、広く認知されている地域

⇒ 地域のまとまりに着目し、地域振興や観光振興に活用するため

■原則として登録自動車10万台以上（※）である地域

⇒ 引っ越し等におけるユーザーの変更手続き負担や行政管理コスト等の増大を防ぐ観点から一定の規模（最小の登録事務所の規模を下回らない）が必要と考えられるため ※例外あり

■都道府県内の他の地域と比較し、人口、登録自動車数等に関して、極端なアンバランスを生じない地域

⇒ 登録等の行政事務の効率やナンバーの安定供給のため

その他 新たな地域名表示のナンバーは、新地域内の全ての自動車に適用し、順次、新規登録、移転登録等の際に新たな地域名のナンバーを付与

導入手続き概要

市町村がアンケート等により、地域住民や自動車ユーザー等の意向を確認した上で、都道府県に要望

都道府県が地域基準や手続きに適合しているか判断し、妥当な場合には国土交通省へ要望

国土交通省において、関係機関、関係団体等と調整を行なった上で審査を行い、導入地域を決定

ご当地ナンバー対象地域の 構成地方公共団体	当該地域での登録自動車の 保有台数	当該地域での登録自動車と 軽自動車の合計保有台数
単独市区町村	10万台以上	17万台以上
複数市区町村	地域の総台数が 概ね5万台以上	地域の総台数が 概ね8.5万台以上

年度別・月別等の最新の保有台数

ご当地ナンバーの導入地域一覧

導入地域…46地域

赤字…地域名表示単位図柄導入地域 (35/46地域)

東北運輸局管内

弘前、盛岡、平泉、仙台、
会津、郡山、白河

北陸信越運輸局管内

上越、金沢、諏訪

近畿運輸局管内

堺、飛鳥

中国運輸局管内

出雲、倉敷、下関

九州運輸局管内

奄美

四国運輸局管内

高松

北海道運輸局管内

苫小牧、知床

関東運輸局管内

つくば、那須、高崎、前橋、
川口、越谷、川越、成田、柏、
松戸、市川、船橋、
市原、世田谷、江東、葛飾、
杉並、板橋、富士山

中部運輸局管内

伊豆、富士山、岡崎、豊田、
一宮、春日井、鈴鹿、四日市、
伊勢志摩

地方からの図柄入りナンバーの導入に関する要望や関心の高さ、諸外国での活用事例等を踏まえつつ、ナンバープレートの更なる多角的な活用を推進するため、各地域の個性を活かした特色ある図柄を描いたナンバー（いわゆる、「地方版図柄」）を交付することとしたもの。（合計73地域）

導入地域

- 第1弾：平成30年10月 40地域（仙台・つくば・富士山・豊田等）
- 第2弾：令和2年5月 17地域（弘前・松戸・江東・四日市・飛鳥等）
- 第3弾：令和5年10月 5都県及び5地域（秋田県・東京都・沖縄県・岡崎・広島・堺等）
- 第4弾：令和7年5月頃（予定）5地域（十勝・日光・江戸川・安曇野・南信州）

※ 第2弾、第4弾については、ご当地ナンバーと同時に導入。



図柄の基準とその基本的考え方

■ ナンバープレートの地域毎にデザインは1つ

⇒ 導入・製造等にかかるコストを抑え、導入効果を高めるため

■ 寄付金あり、寄付金なしの2種類であり、寄付金なしはモノトーン

⇒ 寄付金がユーザーの任意であることから、寄付金なし図柄も必要

⇒ 寄付金なしを色彩で区分することにより、視認性確認等の導入コストを抑える

■ 地域住民の意向が踏まえられているもの、視認性が確保されているもの等の図柄選定基準を満たすもの

⇒ 地域住民の意向を踏まえ、地域の特色を表現し、地域振興・観光振興に資するため

⇒ ナンバープレートとしての本来の機能を損なわないため

導入手続き概要

地域を構成する全ての市町村が合意した上で、国土交通省に申込み（※）

※都道府県単位の場合（ナンバー地域の単位が都道府県の範囲と一致する場合を含む）は、都道府県に所在する市区町村の過半数以上の同意を得た上で、都道府県が国土交通省に申込み

アンケート、ヒアリング等により地域住民の意向を反映した図柄を国土交通省に提案

国土交通省において、関係団体等と調整を行った上で審査を行い、導入地域を決定

その他 ユーザーの寄付金は、対象地域の交通改善、地域振興、観光振興等に活用される

地方版図柄入りナンバープレートの交付地域一覧

導入地域：73/133地域
図柄：68種類

東北運輸局管内



北海道運輸局管内



北陸信越運輸局管内



近畿運輸局管内



関東運輸局管内



中国運輸局管内



九州運輸局管内



沖縄総合事務局管内



四国運輸局管内



中部運輸局管内

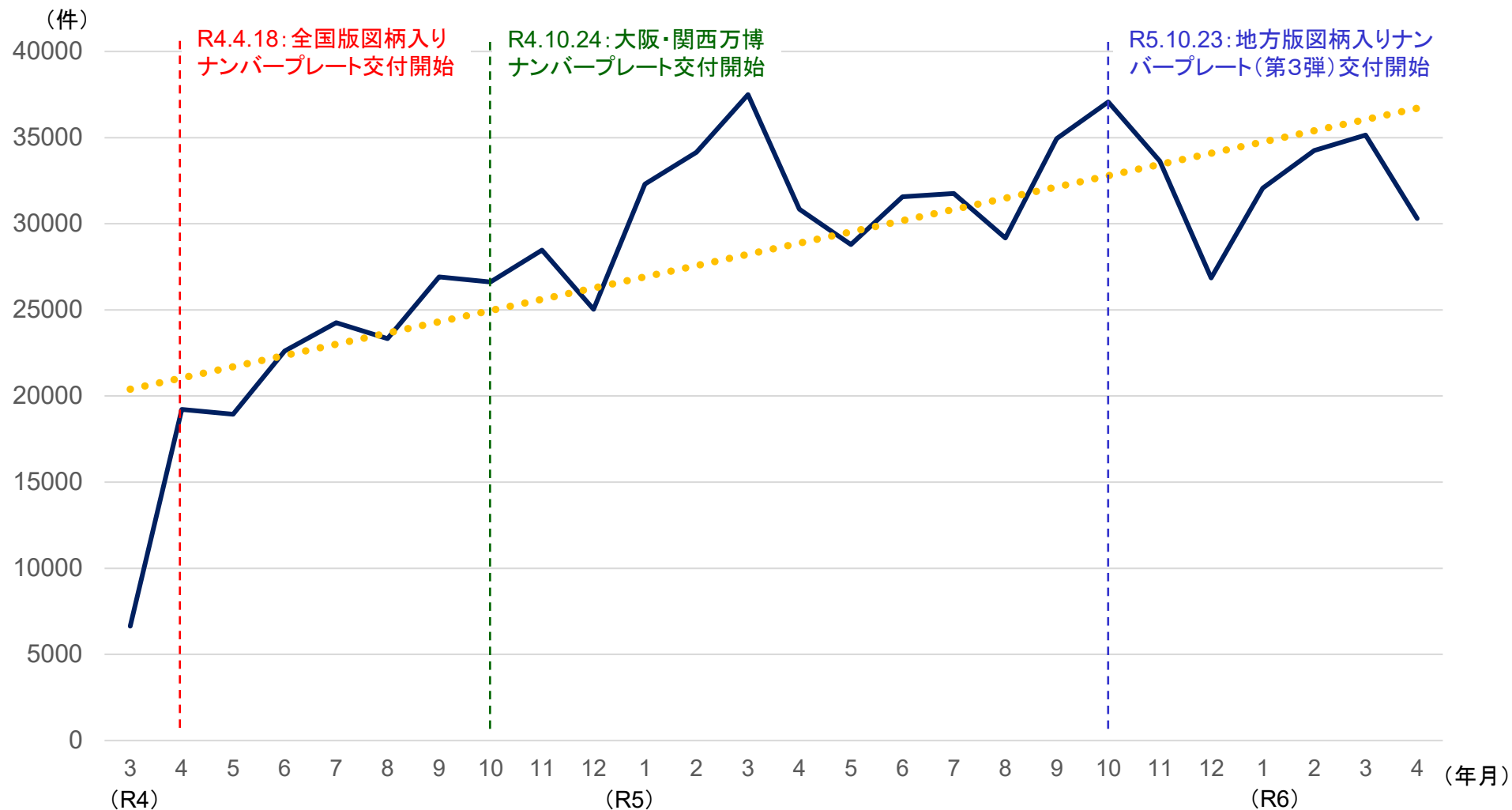


令和6年3月31日時点

車 種		自家用・事業用		寄付あり・なし	
登録車	44,804	自家用	42,022	寄付あり	36,554
				寄付なし	5,468
		事業用	2,782	寄付あり	1,329
				寄付なし	1,453
軽自動車	667,274	自家用	667,274	寄付あり	225,403
				寄付なし	441,871
合計	712,078	自家用	709,296	寄付あり	261,957
				寄付なし	447,339
		事業用	2,782	寄付あり	1,329
				寄付なし	1,453

※本件数は、申込件数であり、予約完了（入金完了）の件数でない。

全国版図柄入りナンバープレートの申込件数の推移

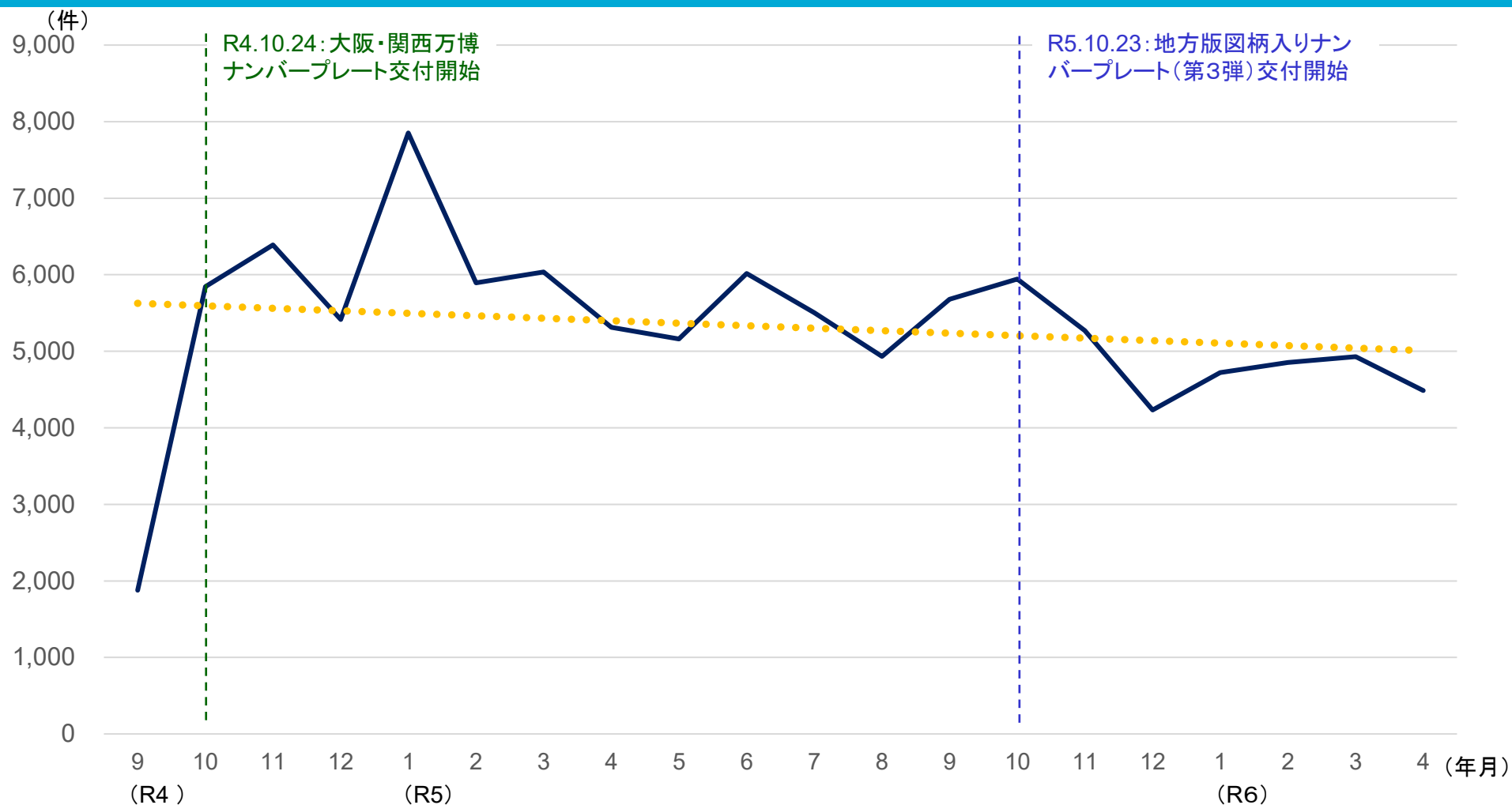


- 申込開始以降から順調に増加傾向にある。
- 申込件数の9割以上が軽自動車であり、そのうち6割以上が「寄付なし図柄」のナンバーである。

令和6年3月31日時点

車 種		自家用・事業用		寄付あり・なし	
登録車	21,934	自家用	19,777	寄付あり	17,220
				寄付なし	2,557
		事業用	2,157	寄付あり	1,812
				寄付なし	345
軽自動車	79,932	自家用	79,932	寄付あり	36,464
				寄付なし	43,468
合 計	101,866	自家用	99,709	寄付あり	53,684
				寄付なし	46,025
		事業用	2,157	寄付あり	1,812
				寄付なし	345

※本件数は、申込件数であり、予約完了(入金完了)の件数でない。



- 申込件数は、交付開始当初からほぼ横ばいで推移している。万博開催を来年に控えることから、今後、増加する可能性もある。
- 申込件数の約8割が軽自動車である。また、登録車においては「寄付あり図柄」の割合が多い一方で、軽自動車においては「寄付なし図柄」の割合が多い。

地方版図柄入りナンバープレート(第一弾)の申込件数(40地域)

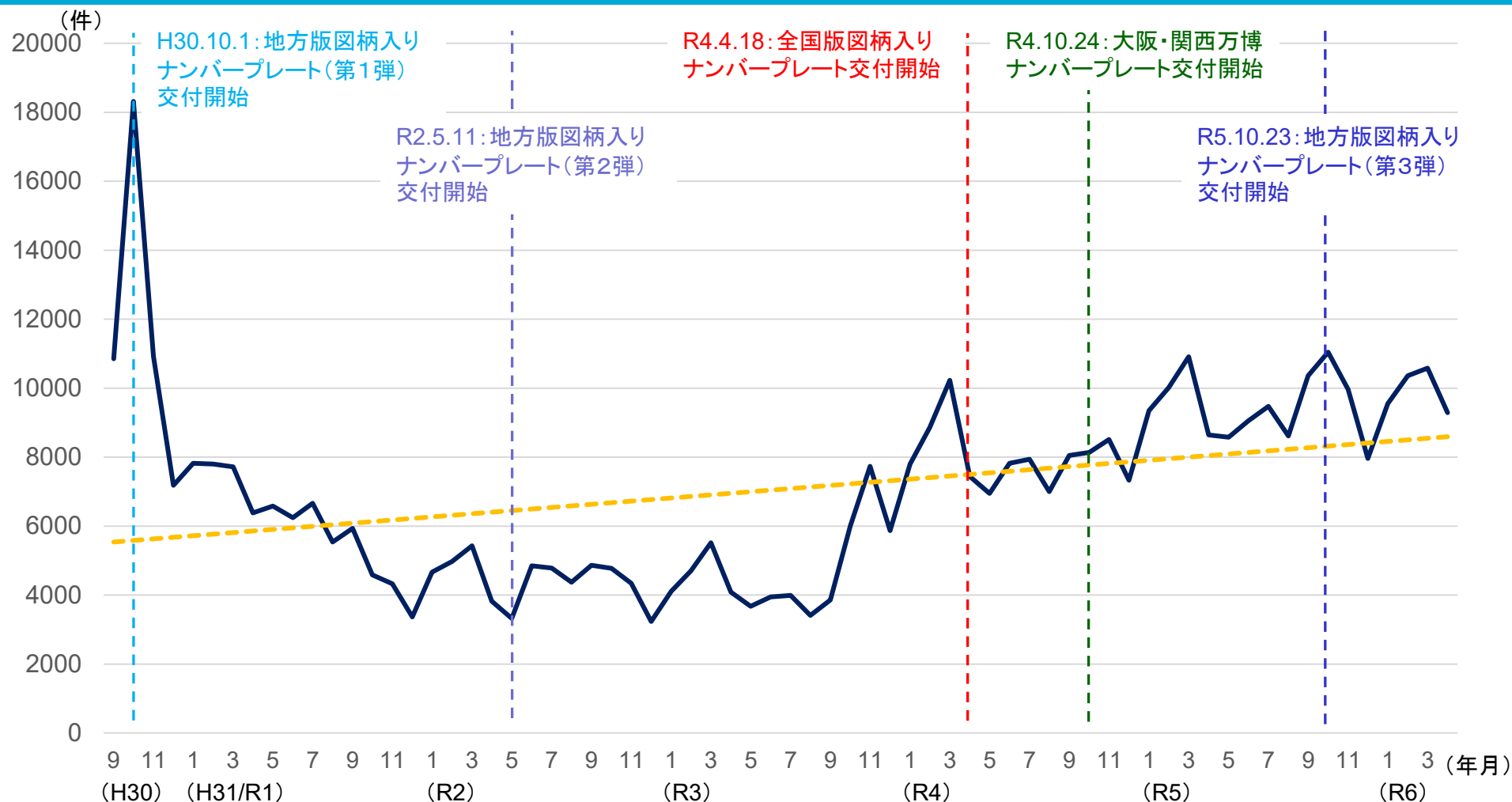
国土交通省

令和6年3月31日時点

項目	総合計	東北運輸局						関東運輸局								北陸信越運輸局					
		31	20	37	9	17	38	15	6	29	40	21	18	41	39	25	16	14	13	26	30
		盛岡	岩手	平泉	仙台	山形	庄内	土浦	つくば	前橋	越谷	成田	柏	世田谷	杉並	富士山	新潟	長岡	富山	金沢	石川
登録車	147,330	1,541	2,741	939	8,606	3,872	781	4,340	8,441	1,348	677	2,701	2,849	587	1,154	3,000	3,097	5,262	6,136	1,706	1,017
寄付あり	121,639	1,357	2,289	674	7,022	3,586	741	3,978	6,561	1,077	638	2,329	2,602	472	1,066	1,917	2,558	4,533	4,642	1,169	775
寄付なし	25,691	184	452	265	1,584	286	40	362	1,880	271	39	372	247	115	88	1,083	539	729	1,494	537	242
軽自動車	323,910	2,451	5,741	1,312	8,686	5,995	1,164	10,199	14,008	3,537	1,233	5,648	6,342	1,027	762	3,109	10,497	9,614	9,130	4,094	3,342
寄付あり	161,252	1,323	3,262	460	4,057	4,475	957	4,837	5,175	1,265	825	3,118	3,543	354	557	1,129	3,062	5,024	3,780	1,281	909
寄付なし	162,658	1,128	2,479	852	4,629	1,520	207	5,362	8,833	2,272	408	2,530	2,799	673	205	1,980	7,435	4,590	5,350	2,813	2,433
合計	471,240	3,992	8,482	2,251	17,292	9,867	1,945	14,539	22,449	4,885	1,910	8,349	9,191	1,614	1,916	6,109	13,594	14,876	15,266	5,800	4,359
寄付あり	282,891	2,680	5,551	1,134	11,079	8,061	1,698	8,815	11,736	2,342	1,463	5,447	6,145	826	1,623	3,046	5,620	9,557	8,422	2,450	1,684
寄付なし	188,349	1,312	2,931	1,117	6,213	1,806	247	5,724	10,713	2,543	447	2,902	3,046	788	293	3,063	7,974	5,319	6,844	3,350	2,675

項目	地方運輸局等 順位	中部運輸局				近畿運輸局			中国運輸局				四国運輸局				九州運輸局					
		12	10	33	36	11	7	3	32	5	35	24	28	23	2	27	19	34	1	8	22	4
		福井	富士山	豊田	春日井	滋賀	京都	奈良	鳥取	福山	下関	山口	徳島	香川	愛媛	高知	長崎	佐世保	熊本	大分	宮崎	鹿児島
登録車		6,552	6,319	1,348	1,172	5,325	6,287	9,834	1,236	9,054	1,032	1,729	1,017	1,582	6,899	957	1,345	555	13,013	4,285	1,949	5,045
寄付あり		3,371	3,862	1,010	1,104	4,715	5,432	8,558	1,124	8,559	853	1,505	926	1,392	5,981	809	1,108	498	11,520	3,800	1,829	3,697
寄付なし		3,181	2,457	338	68	610	855	1,276	112	495	179	224	91	190	918	148	237	57	1,493	485	120	1,348
軽自動車		9,712	10,850	2,038	1,217	11,412	15,352	14,503	2,388	13,799	1,982	5,523	3,878	6,026	20,901	4,246	7,485	2,621	44,627	13,115	6,342	18,002
寄付あり		2,484	4,297	705	988	6,389	6,865	8,105	1,666	11,694	785	2,236	1,481	2,915	11,755	1,780	2,129	998	28,014	6,545	2,932	7,096
寄付なし		7,228	6,553	1,333	229	5,023	8,487	6,398	722	2,105	1,197	3,287	2,397	3,111	9,146	2,466	5,356	1,623	16,613	6,570	3,410	10,906
合計		16,264	17,169	3,386	2,389	16,737	21,639	24,337	3,624	22,853	3,014	7,252	4,895	7,608	27,800	5,203	8,830	3,176	57,640	17,400	8,291	23,047
寄付あり		5,855	8,159	1,715	2,092	11,104	12,297	16,663	2,790	20,253	1,638	3,741	2,407	4,307	17,736	2,589	3,237	1,496	39,534	10,345	4,761	10,793
寄付なし		10,409	9,010	1,671	297	5,633	9,342	7,674	834	2,600	1,376	3,511	2,488	3,301	10,064	2,614	5,593	1,680	18,106	7,055	3,530	12,254

地方版図柄入りナンバープレート(第一弾)の申込件数の推移(40地域)



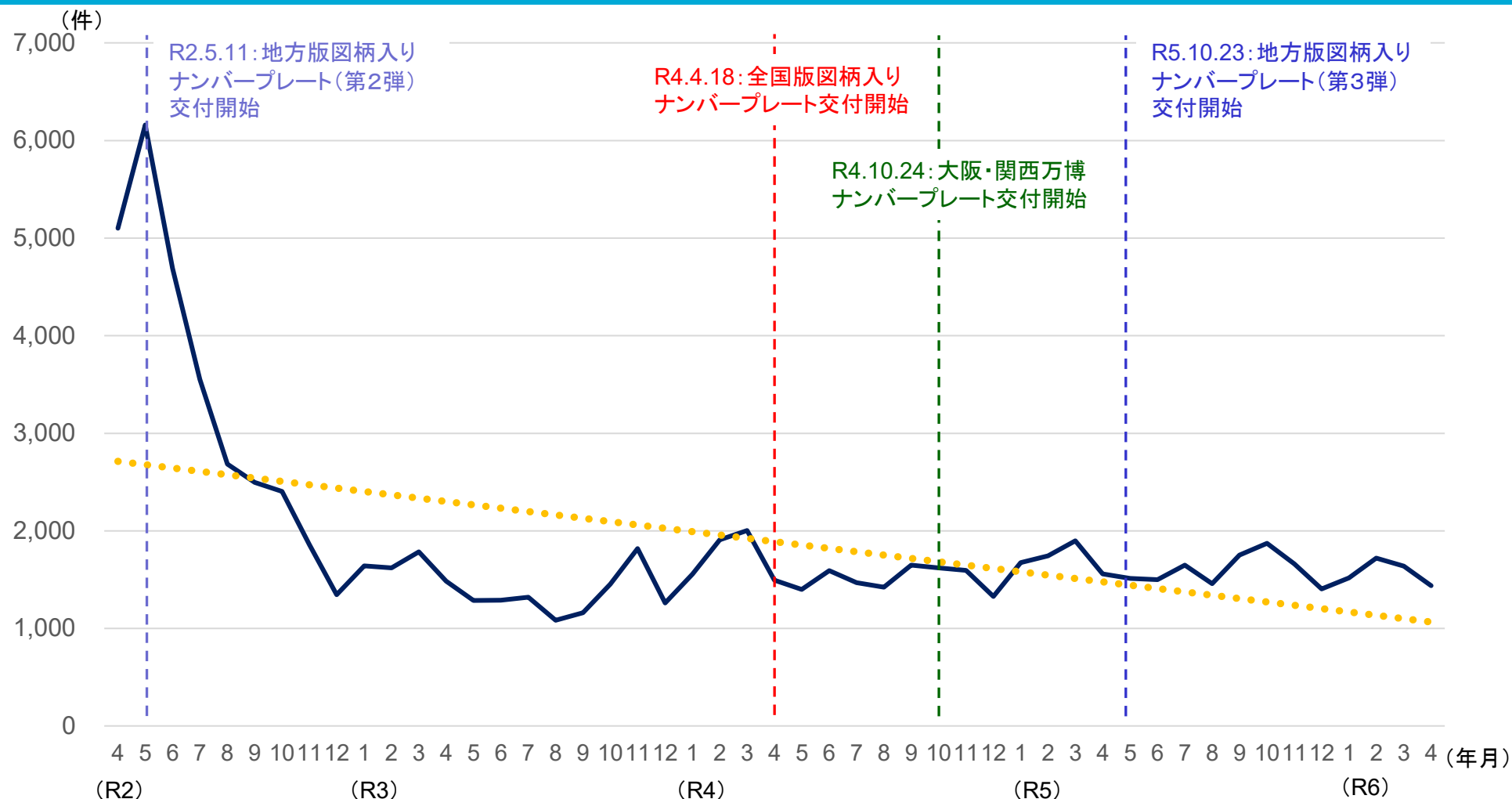
- 申込開始直後にピークを迎え、その後は減少したが、令和3年後半から増加傾向にある。
- 図柄(地域)により申込件数に大きな差が生まれている。
- 申込件数の約7割が軽自動車である。また、登録車においては8割以上が「寄付あり図柄」である一方で、軽自動車においては「寄付あり図柄」と「寄付なし図柄」はほぼ同数である。

地方版図柄入りナンバープレート(第二弾)の申込件数(17地域)

令和6年3月31日時点

項目	地方運輸局等 順位	17地域 合計	北海道運輸局		東北運輸局		関東運輸局						北陸信越 運輸局	中部運輸局		近畿 運輸局	中国 運輸局	四国 運輸局	
			9	14	5	17	10	4	8	1	16	7	11	13	12	6	2	3	15
			苫小牧	知床	弘前	白河	市川	船橋	市原	松戸	板橋	江東	葛飾	上越	四日市	伊勢志摩	飛鳥	出雲	高松
登録車		45,251	2,807	1,477	2,963	850	1,914	3,325	2,513	6,216	1,082	4,722	2,401	1,190	1,573	2,078	5,291	4,086	763
	寄付あり	33,642	2,349	1,091	2,176	653	1,638	2,596	1,631	4,760	855	3,541	2,016	971	1,270	1,450	3,957	1,978	710
	寄付なし	11,609	458	386	787	197	276	729	882	1,456	227	1,181	385	219	303	628	1,334	2,108	53
軽自動車		45,857	2,504	1,016	3,731	1,047	2,228	3,480	3,061	4,721	897	1,058	1,637	1,969	2,342	4,527	5,046	4,928	1,665
	寄付あり	23,839	1,538	540	2,019	527	1,252	2,034	1,553	2,720	454	599	1,034	974	1,297	1,343	2,799	1,837	1,319
	寄付なし	22,018	966	476	1,712	520	976	1,446	1,508	2,001	443	459	603	995	1,045	3,184	2,247	3,091	346
合計		91,108	5,311	2,493	6,694	1,897	4,142	6,805	5,574	10,937	1,979	5,780	4,038	3,159	3,915	6,605	10,337	9,014	2,428
	寄付あり	57,481	3,887	1,631	4,195	1,180	2,890	4,630	3,184	7,480	1,309	4,140	3,050	1,945	2,567	2,793	6,756	3,815	2,029
	寄付なし	33,627	1,424	862	2,499	717	1,252	2,175	2,390	3,457	670	1,640	988	1,214	1,348	3,812	3,581	5,199	399

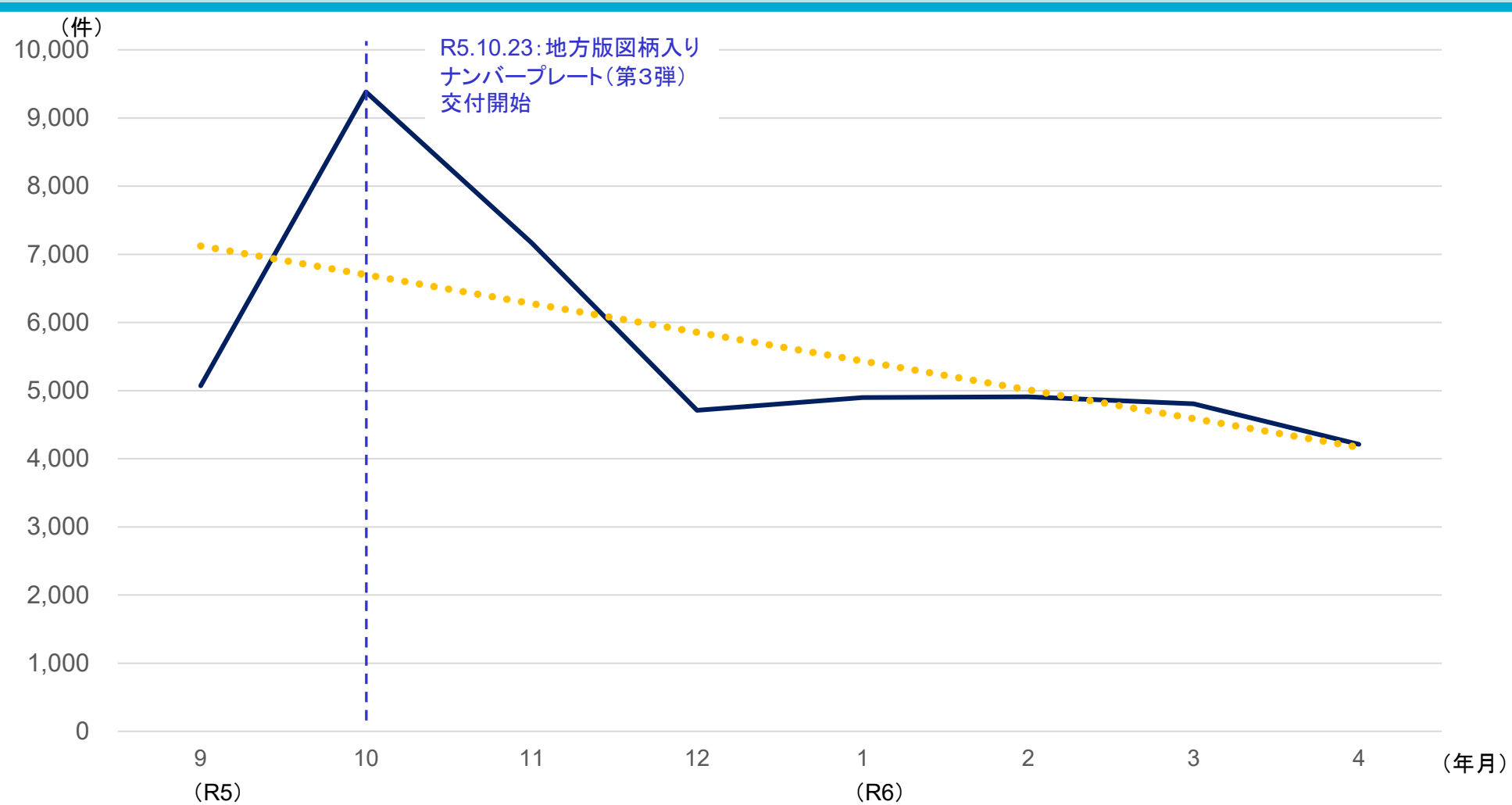
地方版図柄入りナンバープレート(第二弾)の申込件数の推移(17地域)



- 申込開始直後にピークを迎え、その後は減少し、最近はやばい状態にある。
- 図柄(地域)により申込件数に大きな差が生まれている。
- 申込件数は、登録車と軽自動車はほぼ同数である。また、登録車においては7割以上が「寄付あり図柄」である一方で、軽自動車においては「寄付あり図柄」と「寄付なし図柄」はほぼ同数である。

令和6年3月31日時点

項目	地方運輸局等 順位	10地域 合計	都道府県全域を範囲とする図柄					既存のナンバー名を単位とする図柄				
			東北運輸局	関東運輸局			沖縄総合事務局	東北運輸局	関東運輸局	中部運輸局	近畿運輸局	中国運輸局
			5	6	1	4	2	7	10	8	9	3
			秋田県全域	栃木県全域	群馬県全域	東京都全域	沖縄県全域	いわき	那須	岡崎	堺	広島
登録車	15,693	2,097	1,461	3,054	2,298	2,897	435	209	517	385	2,340	
寄付あり	14,210	1,926	1,403	2,762	2,029	2,469	397	200	382	364	2,278	
寄付なし	1,483	171	58	292	269	428	38	9	135	21	62	
軽自動車	25,261	2,879	2,962	5,907	3,291	4,019	850	369	735	589	3,660	
寄付あり	19,260	2,280	2,390	4,540	2,072	3,050	537	277	329	488	3,297	
寄付なし	6,001	599	572	1,367	1,219	969	313	92	406	101	363	
合計	40,954	4,976	4,423	8,961	5,589	6,916	1,285	578	1,252	974	6,000	
寄付あり	33,470	4,206	3,793	7,302	4,101	5,519	934	477	711	852	5,575	
寄付なし	7,484	770	630	1,659	1,488	1,397	351	101	541	122	425	



- 申込開始当初は、順調な滑り出しであったが、その後は減少し、最近はやばい状態にある。
- 図柄(地域)により申込件数に大きな差が生まれている。
- 申込件数の6割以上が軽自動車である。また、登録車の9割以上、軽自動車の7割以上が「寄付あり図柄」である。

地方版図柄入りナンバープレートの普及率(令和6年3月末時点)

※普及率＝地方版図柄入りナンバー取付け台数/保有台数

地方版第1弾(平成30年10月～)

順位	地域名	普及率
1	富士山(山梨)	5.13%
2	熊本	3.58%
3	富士山(沼津)	3.21%
4	福山	2.87%
5	柏	2.83%
6	奈良	2.73%
7	長岡	2.66%
8	成田	2.64%
9	愛媛	2.36%
10	つくば	2.25%

順位	地域名	普及率
11	土浦	2.24%
12	仙台	2.12%
13	福井	2.07%
14	大分	1.61%
15	鹿児島	1.61%
16	岩手	1.58%
17	富山	1.45%
18	香川	1.40%
19	下関	1.38%
20	前橋	1.30%

順位	地域名	普及率
21	京都	1.27%
22	杉並	1.26%
23	滋賀	1.25%
24	長崎	1.22%
25	山形	1.16%
26	新潟	1.09%
27	金沢	1.09%
28	盛岡	1.05%
29	佐世保	0.99%
30	越谷	0.91%

順位	地域名	普及率
31	春日井	0.91%
32	平泉	0.84%
33	高知	0.81%
34	宮崎	0.78%
35	石川	0.77%
36	豊田	0.76%
37	山口	0.71%
38	徳島	0.70%
39	庄内	0.68%
40	鳥取	0.64%
41	世田谷	0.57%

地方版第2弾(令和2年5月～)

順位	地域名	普及率
1	飛鳥	7.62%
2	出雲	4.90%
3	松戸	4.52%
4	弘前	4.49%
5	江東	3.33%

順位	地域名	普及率
6	苫小牧	2.97%
7	知床	2.86%
8	伊勢志摩	2.80%
9	葛飾	2.54%

順位	地域名	普及率
10	船橋	2.27%
11	市原	2.17%
12	市川	2.09%
13	白河	1.66%

順位	地域名	普及率
14	四日市	1.32%
15	上越	1.23%
16	板橋	1.20%
17	高松	0.66%

地方版第3弾(令和5年10月～)

順位	地域名	普及率
1	秋田県全域	0.58%
2	沖縄県全域	0.52%
3	群馬県全域	0.45%

順位	地域名	普及率
4	広島	0.44%
5	岡崎	0.35%
6	いわき	0.30%

順位	地域名	普及率
7	那須	0.26%
8	栃木県全域	0.23%
9	堺	0.22%
10	東京都全域	0.12%

地方版図柄入りナンバープレートの申込件数一覧(令和6年3月末時点)

地方版第1弾(平成30年10月～)

(単位:件)

順位	地域名	申込件数
1	熊本	57,640
2	愛媛	27,800
3	奈良	24,337
4	鹿児島	23,047
5	福山	22,853
6	つくば	22,449
7	京都	21,639
8	大分	17,400
9	仙台	17,292
10	富士山(沼津)	17,169

順位	地域名	申込件数
11	滋賀	16,737
12	福井	16,264
13	富山	15,266
14	長岡	14,876
15	土浦	14,539
16	新潟	13,594
17	山形	9,867
18	柏	9,191
19	長崎	8,830
20	岩手	8,482

順位	地域名	申込件数
21	成田	8,349
22	宮崎	8,291
23	香川	7,608
24	山口	7,252
25	富士山(山梨)	6,109
26	金沢	5,800
27	高知	5,203
28	徳島	4,895
29	前橋	4,885
30	石川	4,359

順位	地域名	申込件数
31	盛岡	3,992
32	鳥取	3,624
33	豊田	3,386
34	佐世保	3,176
35	下関	3,014
36	春日井	2,389
37	平泉	2,251
38	庄内	1,945
39	杉並	1,916
40	越谷	1,910
41	世田谷	1,614

地方版第2弾(令和2年5月～)

順位	地域名	申込件数
1	松戸	10,937
2	飛鳥	10,337
3	出雲	9,014
4	船橋	6,805
5	弘前	6,694

順位	地域名	申込件数
6	伊勢志摩	6,605
7	江東	5,780
8	市原	5,574
9	苫小牧	5,311

順位	地域名	申込件数
10	市川	4,142
11	葛飾	4,038
12	四日市	3,915
13	上越	3,159

順位	地域名	申込件数
14	知床	2,493
15	高松	2,428
16	板橋	1,979
17	白河	1,897

地方版第3弾(令和5年10月～)

順位	地域名	申込件数
1	群馬県全域	8,961
2	沖縄県全域	6,916
3	広島	6,000

順位	地域名	申込件数
4	東京都全域	5,589
5	秋田県全域	4,976
6	栃木県全域	4,423

順位	地域名	申込件数
7	いわき	1,285
8	岡崎	1,252
9	堺	974
10	那須	578

導入後の普及促進活動(飛鳥)

■ イオンモールでのPRイベント

奈良運輸支局がイオンモール橿原で開催した自動車の点検整備推進イベントで「飛鳥ナンバー」をPR。



■ 誕生記念フォトコンテスト

奈良トヨタが、飛鳥ナンバーの誕生を記念し『飛鳥とクルマ』『クルマと私』をテーマに飛鳥地域での撮影写真限定でフォトコンテストを開催。



■ 協議会の広報HP

協議会が広報HPを立ち上げ、デザイン選定経緯や申込方法等の詳細にいたるまで、積極的な情報発信を実施。



■ YouTubeチャンネル

奈良TVの公式YouTubeチャンネルにて、各自治体の首長が飛鳥ナンバーへの熱い思いを語る動画を放映。(協議会HPに動画を添付)



■ 地方版図柄入りナンバー展示

福山市役所において、全国の地方版図柄入りナンバープレートを表示。



■ チラシ等の作成

福山ナンバーのチラシ等を作成、関係各所に配布。



■ カープ新井監督へ福山ナンバー贈呈

新井監督が市長を表敬訪問。市長から、新井監督の「あ」の文字と背番号「25」の数字の福山ナンバーを贈呈。



■ YouTubeチャンネル

福山市の公式YouTubeチャンネルに市長及び新井監督が出演し、福山ナンバー及びカープのそれぞれの首位奪還をPR。



■「くまモンナンバーを探せ」くまモンTV※（熊本ナンバー）

くまモンが大型ショッピングモールの駐車場でくまモンナンバーを付けた車を探し、くまモンが窓を拭くという企画。その中で、申込件数ランキングの紹介、くまモンナンバーの図柄の解説もしている。

※ 熊本県庁が2018年9月に熊本県の魅力を発信するために開設したYouTubeチャンネル/令和6年7月時点の登録者数約5.6万

・ くまモンナンバーを探して窓を拭くよ



・ 申込件数ランキング紹介（ベスト3）



・ くまモンナンバー発見（所有者と挨拶）



・ くまモンが窓拭き



導入後の普及促進活動(弘前・柏)

■オリジナルキーホルダーの配布(弘前)

フルカラー版図柄入りナンバープレートを新規取付した方を対象にオリジナルキーホルダーを配布。



■ポスター・チラシの作成・配布(弘前)

自動車販売店、自動車学校等65カ所に配布。



■レンタル自転車にレプリカの装着(柏)

手賀沼周遊レンタサイクルのタンデム自転車にレプリカの図柄入りナンバープレートを装着。



寄付金制度の創設経緯

- 諸外国においては、すでに寄付金付きの図柄入りナンバープレートが使用されている例があり、日本においても、ナンバープレートの多角的な活用を図る観点から、ラグビー・オリパラの開催支援や、地域振興・観光振興等に活用するため、図柄入りナンバープレートの導入と同時（平成29年）に創設したもの。

<海外事例>

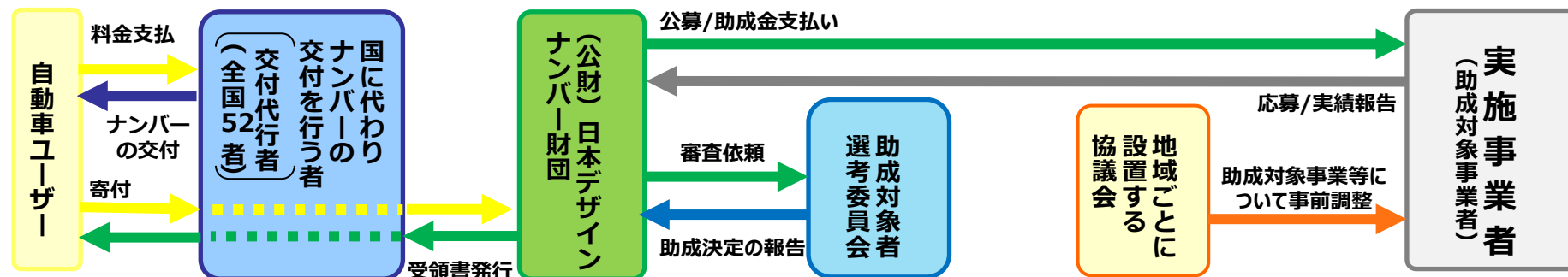


アメリカ：ニューヨーク州
ニューヨーク州の観光振興



オーストラリア：クイーンズランド州
乳がんの予防・治療の啓発

寄付金活用フロー



寄付金の使途

ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレート	会場までの輸送力の増強等 ・主要駅や空港から会場までのシャトルバス運行事業等（約5,562万円）
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様ナンバープレート	ノンステップバス、UDタクシーの整備 ・ノンステップバス75台（約6,263万円）、UDタクシー345台（約7,342万円）
地方版図柄入りナンバープレート	対象地域の交通サービス改善（利便性向上等）、観光振興、交通事故防止等に資する取組み ・令和元年度：熊本（約358万円） ・令和2年度：香川（約97万円）、徳島（約22万円） ・令和3年度：熊本（約698万円）、徳島（約21万円） ・令和4年度：弘前（約114万円）、鳥取（約78万円）、船橋（60万円）、葛飾（約57万円）等
全国版図柄入りナンバープレート	交通サービスの改善・観光振興、交通事故の削減等に資する取組み （助成対象事業の選定方法等を検討中）
大阪・関西万博特別仕様ナンバープレート	大阪・関西万博の開催に関連した交通サービスの充実等 （開催年度及び前年度にあたる、令和6～7年度目途の使用を想定）

地方版図柄の寄付金管理団体の助成対象事業

告示で定める交付要件を踏まえ、地方版図柄の寄付金管理団体（※）では、交通改善、地域振興、観光振興等に資する以下の事業を助成対象としている。

※（公財）日本デザインナンバー財団

1. 公共交通機関等のバリアフリー化に資する事業

（事業の例）

- ・ ノンステップバス、リフト付きバス、ユニバーサルデザインタクシーの普及
- ・ 移動支援のための福祉車両の購入
- ・ 観光地設備のバリアフリー化に係る取り組み 等

2. 公共交通の輸送の円滑化、輸送力の強化に資する事業

（事業の例）

- ・ 公共交通の速達性・定時性の確保や輸送能力の増大を可能とするBRT（Bus Rapid Transit）の普及
- ・ イベント等における臨時バスの運行、周遊パスの発行 等

3. 公共交通機関等の利便性の向上・観光旅行客の受入れ体制の強化に資する事業

（事業の例）

- ・ 外国人旅行客等を対象とした無料公衆無線（Wi-fi）の設置
- ・ 多言語対応のアプリの普及、バス停留所等の整備
- ・ 二次交通が不便な地域におけるレンタサイクルの普及促進
- ・ M a a S等の導入における実証実験
- ・ 観光スポットの環境保全・美化活動
- ・ 観光広報、観光促進、観光客誘客に関する取り組み 等

4. 次世代自動車の普及に資する事業

（事業の例）

- ・ 自動走行システム等の新たな自動車技術の導入に資する事業
- ・ 燃料電池自動車等の普及に資する事業 等

5. 自動車等による交通事故防止対策、被害者救済対策に資する事業

（事業の例）

- ・ 交通遺児一時金、交通安全の広報・啓発
- ・ 交通安全に資する路灯や防犯カメラの設置・修理
- ・ 交通安全施設等の設置 等

6. バスやタクシー等の公共交通事業者に対するドライブレコーダーやバックモニターの設置等公共交通機関等の維持確保に資する事業

（事業の例）

- ・ 過疎地域における地域交通の確保や、公共交通の利用促進のための広報・啓発などの環境づくり
- ・ 駅、空港からのバスや観光タクシー等の二次交通の利用促進
- ・ 公共交通の運転士の人材確保 等

7. 街づくりに資する事業

（事業の例）

- ・ 無電柱化など、道路環境の整備に係る事業
- ・ まちづくりに係る事業
- ・ 景観の観点からの野立広告物の撤去に係る事業 等

8. 観光施設・拠点等の保全・整備に資する事業

（事業の例）

- ・ 観光施設や観光拠点の維持・保全に係る取り組み 等

9. その他、上記事業と一体となって利用者利便の向上、公共の福祉に資する事業

地方版図柄入りナンバーの寄付金活用事例

地方版図柄の寄付金活用事業は令和元年度から年度ごとに募集されており、令和元年度1件、令和2年度2件、令和3年度2件、令和4年度8件の寄付金活用事業が実施された。（交付額計約1,577万円）

令和元年度事業

熊本：高齢者安全運転支援（ペダル踏み間違い防止装置補助）【交付額約358万円】

令和2年度事業

香川：反射タスキ配布キャンペーン【交付額約97万円】

徳島：にし阿波地域観光誘致ポスター【交付額約22万円】



（香川）



（徳島）

令和3年度事業

徳島：「秋冬版マイカープラン」SNS広告効果検証事業【交付額約21万円】

熊本：高齢者ドライブレコーダー設置支援事業【交付額約698万円】



（徳島）

令和4年度事業

船橋：船橋市公共交通マップ作成事業【交付額約60万円】

鳥取：とっとり交通フェスタ開催【交付額約39万円】等

出雲：観光レンタサイクル事業【交付額約16万円】等

※その他、弘前、葛飾、徳島で実施。



（鳥取）



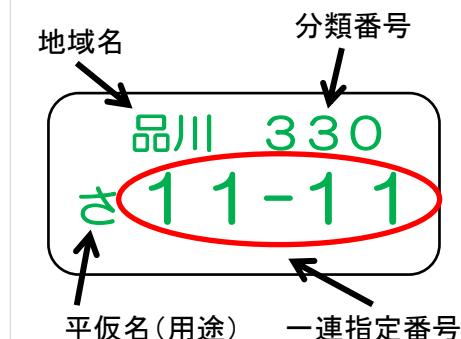
（出雲）

希望番号制度の概要

- 希望番号制度とは、自動車のナンバープレートのうち一連指定番号（右下図参照）について、申し出により所有者が希望する番号とすることができる制度である。
- 一部の番号については、特に人気が高いため、毎週1回抽選を行い、当選した者のみが取得できている。

（抽選となっている番号の例）

1	7	8	88	333	555	777
888	1111	3333	5555	7777	8888	2020



1. 希望番号制度を活用できる対象車種

- ・登録自動車（乗用車、バス、トラック、大型特殊自動車）の自家用・事業用
- ・軽自動車（二輪車を除く）の自家用

2. 希望番号制度の手続き

- ①希望する所有者は、交付代行者（国土交通大臣に代わりナンバープレートを交付する者として指定されたもの）に申し込み、希望する番号を予約する。（抽選の場合は当選した場合に限る。）
- ②所有者は登録に際し、国に希望番号を予約している旨を伝えることにより、国は当該番号で登録を行う。
- ③所有者は、交付代行者から当該番号のナンバープレートの交付を受ける。

3. 希望番号制度による交付手数料

（中板、1組） 3, 860円～4, 400円（東京の場合：4, 100円）

参考：希望番号以外 1, 440円～1, 880円（東京の場合：1, 440円）

4. 希望番号を取得できる場合

新たに登録する場合（新車・中古車）、引越し等で地域名表示が変更になる場合、ご当地ナンバーに変更する場合、ナンバープレートが滅失・毀損した場合

「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針」（令和5年8月31日 関係閣僚会議決定）において、政府は全国的な機運醸成の観点から「記念自動車ナンバープレートの発行」に取り組むこととされた。

○2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針（令和5年8月31日 関係閣僚会議決定）

Ⅲ. GREEN×EXPO 2027の円滑な準備及び運営

（7）全国的な機運醸成や資金の調達の観点からの取組

本博覧会が、国家的プロジェクトであることを認識し、全国的な機運醸成や資金調達を実施する必要がある。このため政府は、博覧会協会や神奈川県・横浜市が作成する機運醸成のためのロゴマークや動画等のコンテンツを積極的に活用し、あらゆる機会を捉えた機運醸成を行う。また、園芸博法に基づく寄附金付郵便葉書・郵便切手の発行を行うとともに、**記念自動車ナンバープレートの発行**等を実施する。横浜市等は、ふるさと納税、企業版ふるさと納税等の制度を積極的に活用するなど、官民一体で準備及び運営のための取組を推進する。

＜参考＞ 博覧会の開催概要

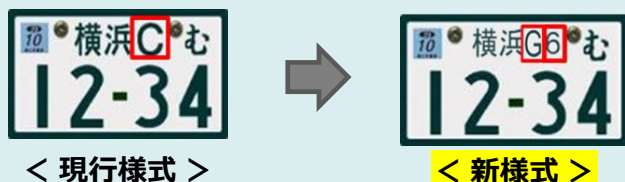
- ・開催場所：神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設の一部)
- ・開催期間：2027年3月19日～9月26日(192日間)
- ・参加者数：1,500万人

※『2027年国際園芸博覧会の準備状況と今後の方針について』（国土交通省都市局 令和5年5月31日(水)）より抜粋

国土交通省では、令和5年度に、二輪車（小型二輪、軽二輪）のナンバープレートの枯渇対策として様式の見直し及び希望ナンバー制の導入を検討・決定し、具体化のための方策を探ることを目的とした「二輪車のナンバープレートの様式の見直し及び希望ナンバー制導入に係るワーキンググループ」を設置し、令和6年3月に検討のとりまとめを行った。

ワーキンググループとりまとめの概要

①ナンバープレートの新様式



※現行はC、L、V+用途平仮名のところ、C、L、V以外のローマ字（10種類）も使用可能とし、C、L、Vの後ろに0～9の数字を追加。

運用可能年数は、小型二輪は約100年、軽二輪は約40年となる見込み。

②希望ナンバー制の導入

様式の見直しに伴い、番号や平仮名等の組み合わせが大幅に増えることから、ユーザーから要望のある希望ナンバー制を導入。

※希望ナンバーの金額は、今後検討。

（四輪では、希望ナンバーは約4,000円（通常は約1,500円）となっている。）

③導入スケジュール

令和6年度 MOTAS*改修のための予算要求＜国土交通省＞

令和6～8年度 省令等改正＜国土交通省＞
新様式対応の自動プレス機の導入（調達）
＜各プレートメーカー＞

令和7～8年度 MOTAS改修＜国土交通省＞
申込システム等改修＜ナンバープレート交付代行者＞

令和8年度 希望ナンバーの料金の決定
新様式のナンバープレートの交付開始
及び 希望ナンバー制の導入

※現行様式については、令和8年度中に一部の地域で枯渇する見込み。

* MOTAS（自動車登録検査業務処理システム）
自動車の検査登録業務の情報を一元管理するシステム

全国版図柄入りナンバープレートの今後の方向性について

全国版図柄入りナンバープレートの今後の方向性について(案)

①現行のデザインを継続し、交付期間を更新(延長)する

(メリット)

交付状況は順調に推移していることから、継続して交付することにより、さらに自動車ユーザー等に全国版図柄入りナンバープレートが定着していくことが期待できる。

(今後検討すべき点)

新しい交付期間はどれくらいが適当か。

一層の普及・浸透を図るために、効果的な広報等はないか。

②デザイン変更を行い、新しいデザインのナンバープレートを交付する

(メリット)

デザインが一新されることにより、話題性が高まるとともに、デザインによっては、これまで図柄入りナンバープレートを選択しなかった新たなユーザー層に選択して頂ける可能性がある。

(今後検討すべき点)

新しいデザインのテーマ、図柄の決定方法については、どのようにするか。

③「全国版図柄入りナンバープレート」については、一旦廃止する

(メリット)

地方版図柄入りナンバープレート等他の図柄入りナンバープレートと需要を分け合っている場合があるとしたら、そうした状況が解消される。

(今後検討すべき点)

他の全国交付される図柄入りナンバープレートの交付が全て終了した場合に、図柄入りナンバープレートを選択することができない地域が発生する可能性があり、そうした地域への対応をどのように考えるか。

諸外国のナンバープレートに係る制度の研究について

諸外国のナンバープレートに係る制度の研究について

○目的

全国版及び地方版図柄入りナンバープレート等に係る課題や今後の方向性を考える際の参考とするため、海外事例を研究し、日本への導入の可能性を検討する。

○調査内容(案)

- ・諸外国で交付されている寄付金付き図柄入りナンバープレートの種類、価格、寄付金の用途等
- ・なお、日本における図柄入りナンバープレートについては、全て希望番号制度の対象となっていることを踏まえ、これに関連して、希望番号制度が導入されている国・地域に関しては、可能な範囲で、当該制度に関する価格や寄付金の有無等も含め、幅広く事例調査を実施する。

○調査対象国・地域(案)

比較的短期間での調査実施が可能な国・地域
(例 アメリカ合衆国の各州、イギリス、シンガポール、マレーシア 等)

○その他

調査結果については、本検討会第2回において報告する。

資料3

当面の進め方(案)について

当面の検討会の進め方(案)

○第1回検討会(令和6年7月16日)

- ・これまでの図柄入りナンバープレートの交付状況等と最近の動き
- ・全国版図柄入りナンバープレートの今後の方向性について(論点整理)
- ・諸外国のナンバープレート関連制度の調査・研究について

○第2回検討会(令和6年9月頃)

- ・全国版図柄入りナンバープレートの今後の方向性の検討
- ・諸外国の制度の日本への導入可能性の検討(海外事例の調査結果を踏まえた検討)

○第3回検討会(令和6年秋頃)

- ・全国版図柄入りナンバープレートの今後の方向性について、引き続き検討
- ・海外事例の調査結果を踏まえた、今後の図柄入りナンバープレート等の制度のあり方について、引き続き検討

※全国版図柄入りナンバープレートの方向性について一定程度整理され次第、地方版図柄入りナンバープレートのあり方等について検討を行う予定。